

平成25年度第2回流山市入札監視委員会 会議録

1 日 時

平成26年2月4日（火）午後2時30分

2 場 所

流山市役所4階 401会議室

3 出席委員

倉 橋 透 委員長 中 神 啓四郎 委 員

菅 生 泰 久 委 員

4 欠席委員

な し

5 出席事務局

財産活用課 古川財産活用課長、大竹課長補佐、深津契約係長
鈴木主任主事、古林主事

6 工事担当課

下水道建設課 中山課長、小野係長
道路管理課 川崎次長、梶係長、尾崎主査

7 審議事項

(1) 抽出事案の審議について

(2) 入札及び契約手続の運用状況等の報告

(3) 流山市発注契約に係る労働環境確認に関する要綱(試行)の運用状況について

(4) 次回審議事案の抽出について

(5) その他

8 協議状況

開 会 午後2時30分

閉 会 午後3時50分

財産活用課長の挨拶後、委員会次第に沿って会議が開催された。

協議事項

(1) 抽出事案の審議について

ア 第7-4 汚水枝線工事 (E5-742)

[担当課工事概要説明]

[事務局説明]

倉橋委員長

落札業者と入札金額の最も安い業者の加算点の差は工事成績によるもの大きいが、過去の成績の差は大きいのか。

古川課長

工事の出来具合により工事成績に差がつく、現場代理人の力量が大きいと聞いている。

中神委員

工事検査の内容はどのようなものの影響が大きいのか。

古川課長

工事検査室で検査を実施している。監督員の評価も影響する。

倉橋委員長

工事検査の具体的な項目を示してほしい。

古川課長

工事検査の評価項目を提示する。

菅生委員

Aランク等のランク分けはどのように行っているのか。

古川課長

経営事項審査の総合点数を基に格付けを行っている。

中神委員

格付けの見直しはどのように行っているのか。

深津係長

経営事項審査を1年7か月ごとに行っているが、本市の有資格業者名簿の有効期間が2年間のため2年ごとに見直しを行っている。平成26年4月から新たな格付けとなる。

中神委員

公告3ページ目の9(7)に該当する工事を落札していると当該工事の入札に参加できないのか。

古川課長

(6)の近接工事の具体的な工事名を記載している。

菅生委員

第7-1汚水枝線工事(E5-711)と第7-4汚水枝線工事(E5-743)の工事は総合評価方式で入札を行っているのか。

古川課長

いずれも総合評価方式で行った。

倉橋委員長

総合評価落札者決定基準の配点は、価格点が70点、加算点が30点の割合であり、加算点のうち12点が工事成績となっているが、工事成績を大きく評価するということなのか。

古川課長

総合評価方式は価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する。施工技術などをより多く評価するという考え方から、当初の価格点80点、加算点20点の割合から見直しを行った。

倉橋委員長

流山市の工事成績を評価の対象としているが、流山市の工事を受注したことがない業者はどのように参入するのか。

古川課長

他の市では県等の工事も評価するところもあるが、本市の実態として、総合評価対象の工事を受注できる規模の業者が新規参入することはなく、総合評価の対象とされない規模の小さい工事から実績を作って、徐々に大きな工事を受注する例が多い。

イ 道路補修工事（流山・下花輪1号補助幹線）－H25

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

中神委員

先行工事の規模はどのくらいか。

川崎次長

設計金額が43,312,500円、37,738,000円で契約した。

中神委員

随意契約であるが、どのように工事の金額を積算したのか。

川崎次長

通常設計で約4,500万円、随契設計で約4,000万円であるが、随契設計に先行工事の落札率をかけた金額を契約金額の上限として見積もりを徴し、それ以下の金額が提示されたため契約した。

倉橋委員長

観光振興を目的としているということだが、車両・歩行者の通行量調査等のB/C（費用対効果）を検証する発想はあるか。

川崎次長

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業に基づき平成23年度から実施する初めての工事である。流山本町・利根運河ツーリズム推進室とも協議していきたい。

倉橋委員長

工事に伴う渋滞の影響は。

川崎次長

県道の交通量が増加した。

倉橋委員長

車のスピードを抑制するためにハンプの設置は検討したか。

尾崎主査

周辺自治会と協議した結果、騒音・振動が発生するためハンプは設置せず、車線を2車線から1車線に変更することで、車両が互いにスピードを抑制するようにした。

(2) 入札及び契約手続の運用状況等の報告

[事務局説明]

倉橋委員長

積算単価は上昇傾向にあるのか。

古川課長

労務単価は平成25年4月から約15%上昇、平成26年2月から約7%上昇した。資材については鉄を使う部材の価格が上昇している。不調不落が多いことから国からは最新の単価で積算するよう通知が来ている。

倉橋委員長

入札の不調はあるか。

古川課長

本市でも何件かある。単価を見直し再度設計し、入札を行うか、不落随契を行っている。

倉橋委員長

予算が増加してしまうのではないか。

古川課長

必然的に予算は増加する。設計内容の見直しや国の補助金の増額を要望する予定である。今後は、優先順位の見直しを検討することも考えられる。

菅生委員

4月から消費税が5%から8%に増税されるが、どのように対応するのか。

古川課長

平成25年10月以降に契約し、4月1日以降に引渡しの工事は8%となる。平成25年度中の支払いは5%となる。

(3) 流山市発注契約に係る労働環境確認に関する要綱(試行)の運用状況について
〔事務局説明〕

質疑なし

(4) 次回審議事案の抽出について

倉橋委員長

次回の委員会の審議案件として、一般競争入札について、「鰯ヶ崎調整池築造工事」、指名競争入札については、対象となる案件がないため「なし」、また、随意契約案件については、「市民総合体育館建設工事」としたいがどうか。

〔全 員 了 承〕

(5) その他

次回の入札監視委員会の日程について

倉橋委員長

次回の入札監視委員会は平成26年10月6日の午後2時30分からとしたいがどうか。

[全 員 了 承]

特に質問が無ければ、以上で委員会を終了する。